周東中学校区　小中一貫教育の取組

小中一貫教育目標

ふるさとを愛し　心豊かに　たくましく生き抜く　児童生徒の育成

《地域で目指す子ども像》

◎自ら考え、判断し、他者と協力しながら主体的に学び続ける子（知）

◎他者の思いやりに感謝し、他者に優しさを伝えられる子（徳）

◎自らの将来に希望をもち、地域の一員として明るく生き抜く子（体）

《重点指導目標》自尊感情を高めるとともに、自己学習力（主体性）を育成する

九年間の学び　～　自分に自信を持ち、自ら進んで学ぶ力（主体性）の育成　～

《目指す子ども像の具現化に向けた小中重点取組事項》

☆学習面：聴き方、話し方、説明の仕方を工夫しよう

☆生活面：自分で生活をより良くコーディネートしよう

進んであいさつ、ていねいなそうじ

時間とメディア使用を自分でコントロール

☆地域貢献：地域の行事やボランティア活動に参加しよう

【小中一貫教育による組織的な取組】

○プロジェクト会議

・学力向上プロジェクト　　・連携推進プロジェクト

・生活向上プロジェクト

○小中合同研修会（全教職員）

・３部会研修

○小中生徒指導連絡会

○校長会

○教頭会（プロジェクト部長）

○特別支援教育担当者連絡会

【教職員の指導力向上に向けた取組】

○合同学習時の相互乗り入れ授業

○各小中校校内研修会への中学校区教員の参加

○小学校教員による夏季休業中の中学校学習講座での学習指導

○中学校教員による小学校での専門的な教科指導

○小中一貫カリキュラム（キャリア教育、学校・地域連携）の検証・改善

【学校・家庭・地域との連携・協働活動】

＜学校運営＞

○学校・地域課題解決に向けた熟議

○ユニット型研修の充実

○学校・地域連携カリキュラムの周知

○小中一貫教育・学校・地域連携に係る情報発信

＜学校支援＞

○校内環境整備、学校行事・学習支援、学習講座講師、児童・生徒見守り活動

＜地域貢献＞

○地域行事における児童・生徒の参加

○あいさつ運動、地域清掃活動

○児童・生徒のボランティア活動

【児童・生徒間交流】

○小小連携

合同・交流学習の充実

（合同学習・修学旅行・宿泊学習・社会見学等）

○中学校体験入学（中１ギャップ解消）

○小学校での職場体験学習（中学生のキャリア教育）

九年間の育ち　～　がまん・感謝・笑顔を絶やさず自らを律する力（社会性）の育成　～

《成果》小中重点取組事項として「聞（聴）き方あいうえお」「話し方かきくけこ」「『まつだ』を用いた説明の仕方」の取組による学習規律の定着

校内研修への相互参加による教員の授業改善・授業力の向上

修学旅行、体験学習、社会見学等の合同学習による人間関係の構築

小中重点取組事項についての「共通アンケート」、各プロジェクト研修課題に即した「アンケート」の実施

《課題》自分の思いや考えを豊かに表現できる児童生徒の育成

「アンケート」結果をプロジェクト会で分析し、課題の共有と改善への手立て